

野々市市立 御園小学校 校歌

明るく希望に満ちて ♩ = 100~104

密田 良二 作詞
石本 一雄 作曲

<p>三、 北の海原 波とよみ 野山を白く 雪降れど あら 新たないのち もえ上がる 清ら御園の 学びやに 雄々しい児ども いざ起とう 雄々しい児ども いざ起とう</p>	<p>二、 つらなる山の 空遠く 仰ぐ明星 澄むひかり かわらぬまことたずね行く 知恵の御園の学びやに かしこい児ども よく励め かしこい児ども よく励め</p>	<p>一、 加賀のひろ野に 風わたり なびく青雲 朝日かげ ゆたかな露の 恵みうけ 花の御園の 学びやに やさしい児ども 手をつなげ やさしい児ども 手をつなげ やさしい児ども 手をつなげ</p>
---	---	--

御園小学校の校名のいわれ及び校旗と校章の意味

当校の建設地一帯は、耕地整理前の立地は小高い丘であり、古老達はその一帯を みその と伝え聞いてきました。その丘には大桜があり、住民の憩いの場だったということです。

みそのとは、過去に 献穀田があったためと言われていています。校名はこの昔から親しまれてきた地名に決まりました。校旗の青色はびちびちと元気いっぱいな子どもたちを象徴した色で、校章は雪の結晶と麻の葉っぱを図案化したものに町章を組み合わせたものです。

雪の結晶はけがれの無い素直さをあらわし、麻の葉っぱは雨に濡ればますます強くなる麻の繊維のように何ごとにもくじけず最後までがんばり抜く強い心を象徴したものです。